THE 川管ネット NEWS

２００１年７月
創刊号

発行：かわさきマンション管理組合ネットワーク
〒210-0006 川崎区砂子 1-4-2 川崎市まちづくり公社内 /Tel 044-222-5136/Fax 044-211-2509
•@@川管ネットのホームページ URL http：//www.kawakan.net/ e-mail info@kawakan.net
発行人 緒賀 博 ： 編集人 飯塚敞二朗

かわさきマンション管理組合ネットワーク設立にあたって

かわさきマンション管理組合ネットワーク
会長 **緒賀 博**

「かわさきマンション管理組合ネットワーク」（略称：川管ネット）は、市内の管理組合がお互いに情報交換や相互支援を通して共通の問題点や悩みを解決し、良好なマンション管理と住環境の維持を図り、居住者の生活向上を図ることを目的として設立されました。

川崎市内には約８万４千戸のマンションがあると言われますが、現在まで管理組合の連携組織はなく個々のマンションが単独で問題解決に努力してきたのが実情です。

私たちは昨年の８月頃から「かながわマンション管理組合ネットワーク」（略称：神管ネット）の支援を得て、市内の管理組合や川崎市等にも協力を呼びかけ、地域ネットワークの設立を訴えて参り幸い多くの方々からご賛同を得ることが出来ました。

今や川崎市民の約２０％、２５万人の人々が生活するマンションですが実に様々な困難な問題を抱えており、単独の管理組合の努力だけでは中々解決できないところへきていることは、皆様が十分ご承知のところであります。また今後の住宅問題を考える上でも分譲マンションの抱える諸問題の解決が非常に重要になってきております。川崎市でもこの点を十分理解され、川管ネット設立に関してはまちづくりの観点から全面的にご協力を頂きました。

今後、私たちは、更に市内の管理組合に参加を呼びかけ、上記の目的達成の為に積極的に努力して参りたいと考えます。

設立の経過と総会報告

設立までの経過

昨年８月、「かながわマンション管理組合ネットワーク」（略称：神管ネット）から「かわさきマンション管理組合ネットワーク」構築の呼びかけと設立準備委員の募集がされました。　かねてから管理組合相互の情報交換とネットワークの必要性を感じていた市内管理組合の役員が集まり、９月２５日、第１回の設立準備委員会が開かれました。

準備委員会には、神管ネット、川崎市、まちづくり公社からも参加していただき、設立への支援・協力をお願いしました。また、５年前に発足し、先輩格である「横浜マンション管理組合ネットワーク」（略称：浜管ネット）の経験を聞き、川崎市でのネットワークのあり方、どのように作っていくのかなど意見交換しました。

その後、５回の設立準備委員会を開き、会の名称、会則、会費規定、活動計画（案）などについて検討してきました。この間、設立準備委員に新たに加わる人も増え、活発な議論が行われました。

そして、１月には設立準備委員会を発起人会に切替え、設立に向け本格的な活動を開始しました。

２月、川崎市の「マンション管理に関するセミナー」が開かれ、３９管理組合の方が出席、ここでも「かわさきマンション管理組合ネットワーク」設立と参加の呼びかけを行い、設立総会を４月に開催することを紹介しました。

３月、事務局をまちづくり公社に設置させていただくことになり、さらに「川管ネット」がＮＰＯ法人の取得をめざすことを確認し、設立総会に望むことになりました。

発起人会での論議

総会報告

「かわさきマンション管理組合ネットワーク」の設立総会は、平成13年4月15日(日）午後2時よりエポック中原で開催されました。

先ず、発起人代表緒賀博よりネットワークの設立趣旨を説明しました。その後、来賓の中から三人の方の祝辞をいただきました（次ページに要旨)。審議に入る前に議長の選出が行われ「神管ネット」会長の松野輝一氏に議長をお願いしました。

設立総会での質疑の模様

松野議長の進行により書記２名、議事録署名者２名を選出し議事に入りました。

緒賀代表より第１号議案「会則」を提案し、審議されました。質疑の後、議長より参加者の拍手により議案の承認をしたいとの旨が告げられこれを了承、第１号議案は盛大な拍手により承認されました。

引続き、第２号議案「会費規定」を提案、質疑の後、承認されました。

続いて副代表 栗林義明が第３号議案「初年度活動計画」、第４号議案「初年度予算」、第５号議案「役員に関する件」、第６号議案「事務局設置」について一括して提案説明を行い、質疑の後、盛大な拍手で承認されました。

その後、議長より本設立総会までに入会申し込みがあった管理組合数、賛助会員数についての問い合わせがあり、神奈川住まい・まちづくり協会の入原氏より正会員２７組合、団体賛助会員２２企業の入会申し込みがあったことが報告されました。

最後に、各役員が自己紹介をし、それぞれが抱負を述べました。そして栗林副代表が本総会へのご協力と参加へのお礼を述べ閉会しました。

（総会で選出された役員を４ページで紹介します。6月21日現在、正会員29　個人賛助会員9　団体賛助会員26となりました。）

設立総会でのご来賓祝辞から抜粋

「川崎市としましても支援してまいります」

川崎市まちづくり局　市街地開発部長

浅井雅美　様

川崎市におきましても住宅基本計画の中に、マンション問題を位置付け施策を進めてまいりました。

その一つは、マンションがどこにどの位あるか実態を把握することで、昭和５６年以前に建築されたものの調査を終え、引続きそれ以後（構造基準改正後）のものの調査を行っています。

二つには、耐震診断の助成制度、共用部分のリフォームの融資制度を設けたこと、マンション問題についての相談窓口をまちづくり公社に設け皆さんに活用していただくこと。さらには、管理組合のネットワークの支援を行うことで、本日このように盛大な設立総会をを迎えられ、私といたしましても感無量なところであります。

今後、マンションの老朽化、住まい手の高齢化がすすみ建替え問題など深刻になってくることが予想されますが、ネットワークとも情報交換を密にしてこれらの問題解決を進めていきたいと思っております。

「ネットワークを通じてより良い住まい・まちづくりを」

（社）かながわ住まい・まちづくり協会　専務理事

縄　紘次　様

私たち（社）かながわ住まい・まちづくり協会は、「かながわマンション管理組合ネットワーク」（略称：神管ネット）の事務局をお手伝いしております。「神管ネット」では横浜、川崎をはじめ県下の多くのマンション管理組合の方たちの参加で、活発な情報交換や研修会の開催などの活動をしております。「神管ネット」では横浜、川崎に続いて県央、湘南、三浦半島の３地域ネットをつくり、全体として５つの地域ネットを作ることを大きな目標にしており、その際には川管ネットが是非お手本を示していただければと思っております。

マンション管理の重要性、管理組合ネットワークの必要性が大きく叫ばれています。ネットワークの活動を通じてより良い住まい・まちづくりが図られればと川管ネットに大きく期待しているところです。

「かわさきマンション管理組合ネットワークのはたす役割は大きい」

•@@@全国マンション管理組合連合会会長

穐山誠吾　様

全国の分譲マンションは今年中に４００万戸を超えるといわれ、日本の人口の約１割１千万～１千百万がマンションに住まわれています。昨年１２月「マンションの管理の適正化の推進に関する法律」（マンション管理適正化法）が制定されました。この法律で管理会社は管理組合に対して重要事項の説明が義務付けられ、これをきちんと受けて契約を進めないと後に問題を残すことになり、管理組合の役割がますます重要になります。

浜管ネットに続いて川管ネットが立ち上がり大変嬉しく思います。今後、県や市、地域ネットそして私どものような団体ネットが連携を深めていくことが重要です。本日設立された「かわさきマンション管理組合ネットワーク」の果たす役割は大きいものと考えています。

総会で選出された役員

役職	氏名
会長	緒賀博
副会長	栗林義明
総務担当理事	倉光直
〃	田谷美代子
〃	村井千晃
財務担当理事	筋田一行
〃	戸松成士
〃	宮島茂
渉外担当理事	松野輝一
〃	会森勝太郎
広報担当理事	飯塚敞二朗
〃	塩沢進
〃	板倉將史
技術担当理事	上原伸一
〃	坂東保則
〃	鈴木義昭
〃	田辺邦男
監事	篠原みち子
〃	中村隆一

お知らせ

○川管ネットのホームページ開設

川管ネットでは会員のみなさんとの情報交換を図る上で、今後はインターネットの活用は不可欠と考えホームページを開設、試用を始めました。川管ネットのホームページは http://www.kawakan.net/ です。川管ネットがインターネットで文字通り結ばれる、そんな環境作りを目指しています。広報担当理事の板倉が担当しています。

○マンション管理の相談窓口

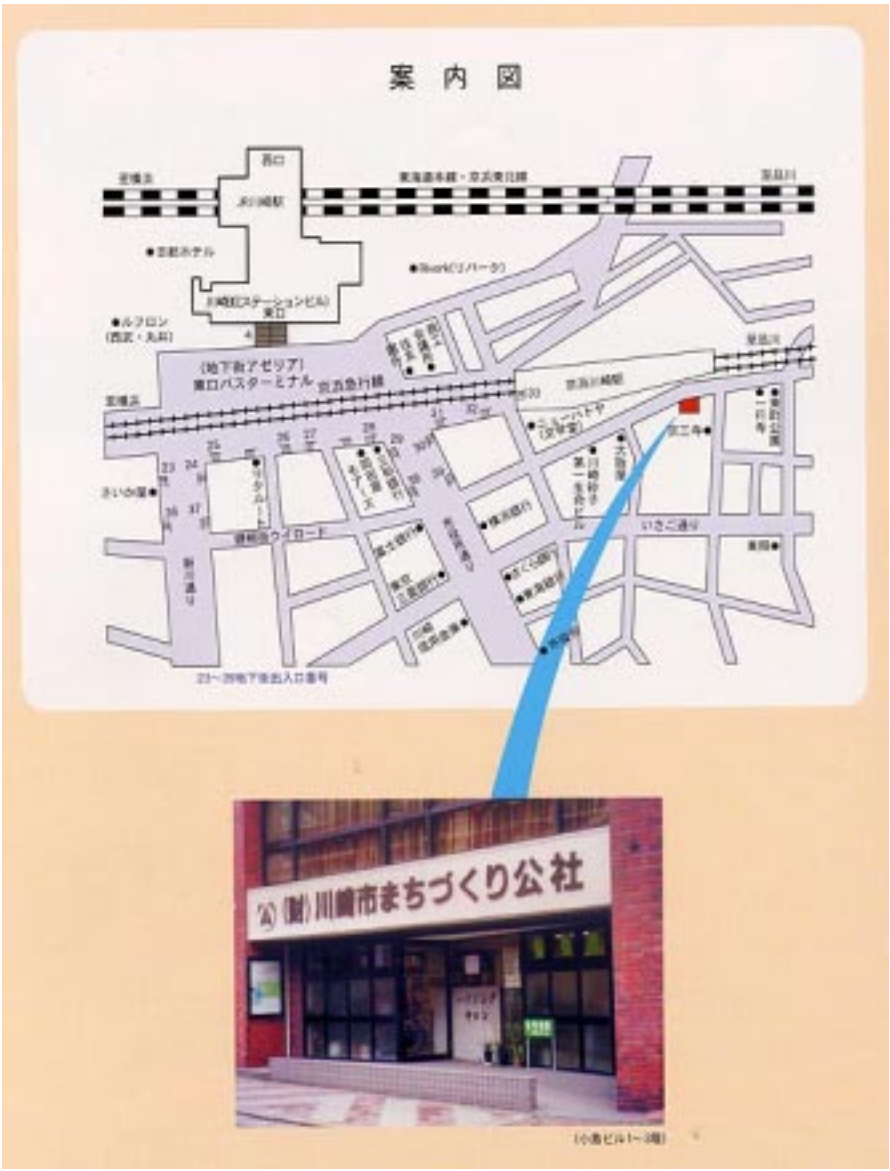
川管ネットの事務局がある「川崎市まちづくり公社」の１Ｆハウジングサロンでは、マンション管理相談を無料で行っており、川管ネット役員も公社から委嘱され相談員をやっています。

・毎週木曜日　一般マンション管理相談（予約制、電話相談も可）

・月曜～金曜　長期修繕計画等技術相談（電話による予約面談）

電話 044-211-7851

事務局を設置した川崎市まちづくり公社



「川管ネット」ニュースへの広告掲載のお願い

「川管ネット」ニュースへの広告を募集いたします。
このニュースは今年度中（来年３月まで）に、あと２号発行を予定しています。発行部数はそれぞれ1,000部です。
広告費は１ページの４分の１で（横4つ折り）で10,000円です。
基本的には版下の提供をお願い致しますが、文字を中心とする原稿の場合にはご相談に応じます。ご希望の方は、事務局あてご連絡ください。

編集後記

川管ネット設立から早や２ヶ月余、ようやくニュース創刊号の発刊にこぎつけました。編集は素人がボランティアで作成しています。今後、会員同士の情報交換、有益情報の発信基地としてお役に立てればと考えています。会員に知らせたいマンションニュースや改修実例、ご意見、ご感想をお寄せください。紙面づくりに取入れたり参考にさせていただきます。また、会員の中でこのニュース作成にご協力いただける方歓迎いたします。Tel,Fax,e-mailでご連絡ください。（緒）